



す。憲法の立憲主義、民主主義の価値理念、戦争に反対する市民が集まり活動が続いている。

JR高松駅前では日本共産党香川県委員会の石田まゆ書記長が参加。石田氏は1960年に岸信介首相が現行の日米安保条約を締結して65年を迎えるとのべ、「自公政権が米軍占領の継続として基地を提供する性格にくわえ、米軍の戦争に

高松で6の日行動 革新懇と9条の会

6日、香川革新懇と9条の会
かがわが「6
の日行動」で
街頭宣伝をし
ました。

田辺健一日
本共産党東部
地区委員長は
「前回の衆議
院選挙で、自
公政権が少数
与党になり、
野党が力を合
わせて立ち向
かえば、政治
を変えられる
する【2面につづく】

チヤンス
が生まれ
た」との
べました。
田辺氏は
野党の7
党が結集
した政策
協議にふ
れ「国会の中で高学費や基
礎教育の学校給食、介護や
医療従事者の待遇改善問題
など幅広い課題に対し、
物価高騰などの解決策が話
し合われている。国会の外
でも国民の声や願いを実現



自衛隊を参戦させる日米共同作戦を新たな柱に加えた。その後も、地球規模で対応する軍事同盟への強化や、集団的自衛権の行使容認、敵基地攻撃能力の保有などが重なり、いまほゞ日米軍事同盟が危険などとはない」と指摘しました。

「トランプ米大統領の再登場で日米同盟はいつそう危険と国民負担を増し、矛盾と混迷を深める。日本が進

るべき道は米国の尻馬に乗つた戦争準備や大軍拡ではなく、平和外交の展開だ」と語りました。

そのほかに立憲民主党山西朋子高松市議、社民党成合美範副幹事長、戦争いやだデモ香川の吉富キティさん、9条の会香川十河浩一事務局長、香川県平和労組会議大熊正樹議長、小野賢治事務局長がリレートークをしました。

軍拡やめ平和外交を

**私学助成の増額求め
県知事交渉（前編）**

1月27日、香川県私学助成をすすめる会の田中健二会長と教職員、保護者の代表で池田香川県知事に5411筆の署名を提出しました。昨年度より運動していたエアコン空調費補助に、今年度から公立と同じ基準の補助額を経常費補助に含め援助があり、タブレット購入費補助についても、来年度新入生から公立高校と同額（上限36,000円）の補助が出来ます。

現在国からの就学支援金が、世帯年収590万円未満だと年396,000円（一月33,000円）あります。（後編に続く）

り、県内私学平均で月9,806円程度の家庭負担です。一方、590万円以上910万円未満の世帯では、国から年11万8000円（一月9千900円）のみの支援しかなく、家計負担は県内私学平均で年40万1400円（一月3万3450円）にもなります。また全国の多くの自治体では、国からの就学支援金に加えて独自の支援金を設定しています。全国でこうした上乗せの支援がない自治体は、香川を含め9県となっています。（後編に続く）



【3面から】 質問も間4回の60分の一般
できないです。代表質問では全然足りない
問ができるようになれ
ば、共産党として「今
の市政はこれでいいの
か」みたいな大きな話
ができます。いまの年
質問では、必ず2議席をと
れるように全力を尽く
します。
【 笥井】力を合わせ頑張
ります。

私学助成の増額求め 県知事交渉（前編）

【3面から】 質問も間4回の60分の一般質問では全然足りない
ところが、必ず2議席をとれるように全力を尽くします。
【答】 力を合わせ頑張ります。

讃岐の文学碑めぐり

日本最古の俳跡「一夜庵」（観音寺市）と 徘徊の祖 山崎宗鑑（一四六五）一五四四）

文・写真 深沢 雨根



宗鑑の句碑



一夜庵

先日の朝宣伝で
たかまつみみの会
の方からしんぶん
赤旗の裁判の記事
の紹介がありまし
た。

太鼓台

裁判では、聴覚
障がいのある女の
子が交通事故で亡
くなり「逸失利益」
（＝将来得られる
はずだった収入）の算定が争わ
れ、大阪高裁は「健常者と同額」
と判決をしました。判断のポイ
ントは、補聴器や手話等を使い
こなしていたことや障害者差別
解消法によって障がいのある人
への周囲の「合理的配慮の提供」
が義務づけられ、社会が進歩し
たことです。障害の有無でいの
ちの値段が値引かれてきた過去
の判例からすると、障がい者と
健常者との差別的な壁を打ち破っ
た点が画期的です。

合理的配慮により、当事者の
生きがいや潜在的な能力の發揮、
社会貢献にも繋がり前向きなサ
イクルが生まれます。

この観点からも、また人権擁
護、フレイル予防や地域の活性
化のために、国の責任として
加齢性難聴者の補聴器購入に公
的助成をすべきではないでしょ
うか。（ち）